

第6回教育委員会での指摘事項

頁	事業名称等	修正箇所		委員名
		旧	新	
	教育長の言葉	3段落目、「施策及び事業を基準として…」基準としての意味が分かりかねるので、表現の変更をお願いしたい。	「施策及び事業を中心に、…」に修正します。	山本委員
2	(3)点検評価の方法	A 取組完了、実施済み又は十分な効果が得られた B 一定の効果が得られたものの目標に達していない C 着手できていない又は十分な効果が得られなかった	A 取組完了、実施済み又は十分な効果が得られ、目標を達成した B 一定の効果が得られたものの目標の達成には至っていない C 未着手又は十分な効果が上げられず目標に達していないと評価基準を見直します。	山本委員
3		「目標が設定されていないものについても、…」事業を実施する以上、目標が設定されていないと言い切っているのか。アクションプランに掲載していないものについても、評価していくという表現でいいのではないか。	「アクションプラン掲載事業については目標に対する達成度を評価するとともに、アクションプランに掲載されていないその他事業についても、…」に修正します。	山本委員
4	4 点検評価委員の意見	点検評価委員の名称について、正式名称である「生駒市教育委員会活動点検評価委員」と書くべきではないか。	「生駒市教育委員会活動点検評価委員」に統一します。	山本委員
10	幼稚園・保育所教員研修の実施	【評価】 「就学前教育環境の充実を図った」とあるが、就学前教育環境の充実を図った結果、どうなったのか、どんな成果が得られたのかを記載する必要があるのではないか。	「就学前教育環境の充実を図るため研修を行ったことにより、職員が就学前の必要性を再認識し、資質向上につながった。」に内容修正します。	飯島委員
	報告書全般	ソフト事業に関して、A評価のものについても、実施する中で新たに見出された課題や目標について、記載願いたい。	新たに「評価による課題」の欄を設け、B評価の取組に関する課題を記載します。 また、「今後の活動方針」を「評価・課題を踏まえた今後の活動方針」としました。	山本委員
		B評価の取組について、なぜB評価になったのかという理由を具体的に記載してはどうか。 例えば、図書館の貸出冊数について、工事による1ヶ月の休館があったために貸出冊数が減ってしまったのか、休館を除いても貸出冊数が減ってしまったのか詳述いただきたい。		飯島委員
		評価欄について、チェックの結果に対する改善策、次のアクションが記載する必要があるのではないか。 次のアクションが記載されていない取組があるので、評価欄を2つに分けるのはどうか。		上田委員

教育委員会以降の提出意見

頁	事業名称等	修正箇所		委員名
		旧	新	
2		①教育委員会の会議運営等	①教育委員会の活動状況	山本委員
2	評価基準の見直し	A 取組完了、実施済み又は十分な効果が得られた B 一定の効果が得られたものの目標に達していない C 着手できていない又は十分な効果が得られなかった	A 取組完了、実施済み又は十分な効果が得られ、目標を達成した B 一定の効果が得られたものの目標の達成には至っていない C 未着手又は十分な効果が上げられず目標に達していない	山本委員
4	教育委員会会議の開催	【評価】 毎月の定例会に加え、…	規則の制定改廃等、各案件について十分な審議の上、遅滞なく議決、承認を行った。	山本委員
4	学校訪問、各施設等視察、研究発表会・学校行事の参加	【実績・成果】 できる限り…	年度計画のとおり学校訪問を実施し、学校経営、教育課程の運用、学習指導など、学校教育全般にわたり、学校の実態に即して指導助言するとともに、各学校が主体的に、より充実した教育活動や特色ある学校経営が推進できるよう支援した。	山本委員
		【評価】 学校訪問を通じて、…	学校訪問を通じて、本市における学校教育に関する課題抽出を行うとともに、訪問校ごとに改善のためのフィードバックを行い、具体的なアクションを示した。	上田委員
4	教育委員としての資質・能力の向上	【事業名称】 その他市教育委員会主催事業等への参加	【事業名称】 教育委員としての資質・能力の向上	山本委員
4	各種教育関係機関との連携	【事業名称】 県・市町村教育委員会等が主催する教育委員対象の研修への参加	【事業名称】 各種教育関係機関との連携	山本委員
6	子育ての孤立化の防止と地域で支え合う子育ての推進	【評価】 B	どうして評価が「B」なのでしょう。月ごとに8%の伸びであるのならば、評価「A」ではないか。	寺田委員
9	保幼小中連携事業	【評価】 A 全ての保育園、幼稚園で実施し、…	全ての保育園、幼稚園で話し合いを行い、小学校への接続を見通した就学前教育のあり方の具体的な達成目標を設定した。	上田委員
			【評価】 B 連携事業が各校区で実施しているが、全校区で充実しているとは言えない。今後問題点を解消し、連携推進に努めていく。	寺田委員
10	幼稚園・保育所教員研修の実施	【評価】 研修実施による就学前教育環境の充実を図った。	交流学习会と園内教育研究を通して、就学前教育の環境整備に対しての実現可能な具体的なプランを作成した。	上田委員

頁	事業名称等	修正箇所		委員名
		旧	新	
11	ICT機器活用モデル事業	【評価】 児童生徒が主体的・協働的に学習できる…	児童生徒が楽しんでICTを積極的・協働的に活動することができる授業設計案を具体的に討論し、一人一人の教員が自分の授業で使ってみたいと思える雰囲気をつくることができた。教員が各々指導案を持ち寄り、模擬授業などを通して議論できる場を積極的につくっていくことを今後の課題としたい。	上田委員
11	グローバル時代に対応した英語教育の推進	【評価】 小学1・2年生の英語活動を2学期以降に導入できた。	小学1・2年生の英語活動を2学期以降に導入できた。今後、ALTと担任教師が授業内容と授業展開のための具体的な方法話し合い、児童の評価を通して授業デザインを協働できる場をどのように設定・運営していくかを討議する必要がある。	上田委員
12	問題発見力や他者と協働するコミュニケーション能力の育成	【評価】 生駒市教育研修会において、教職員対象に「アクティブ・ラーニング」の内容で研修会を実施できた。	生駒市教育研修会において、教職員対象に「アクティブ・ラーニング」の内容で研修会を実施できた。参加教員は、児童生徒同士が主体的な対話を通して深い理解に至るような授業の設計方法のヒントを得て、自分の授業で採り入れようという意欲と挑戦心を語り合った。	上田委員
報告書全般		各基本方針ごとに【今後の活動方針】が設けられていますが、このまとめがどの評価と連動しているのかを明確になると良いと思います。できれば各評価ごとにPDCAのAに当たる内容が記載されているのが望ましいと思います。評価欄にその内容を入れ込むか、評価欄の後に改善の方向を記載する欄があるといいように思います。とりわけB、C評価の場合は必要ではないでしょうか。		山本委員
		タブレットの配備などに関しては、実績として何台配備できた、でいいのですが、研修会などの場合は、どんなことを参加者が学び、授業に活かそうと思ったのかの具体的な内容がほしいと思います。		上田委員
		実績・成果/H28年度 of 取組/設定目標の箇所を、成果を評価できるような行動目標として表現し、どの程度達成すればオーケーかの達成度を明記すると、評価のところが書きやすくなります。こうすることによって、何を目標に頑張ればいいのかの、具体的なイメージを全員で共有することができるという利点があります。(来年度以降への課題として書かせていただきました。)		上田委員